



新規就農者 をご紹介します!



わたしの好きな寄居 No.259

町には「明日の農業担い手育成塾実践研修事業」、「農用地利用権設定等促進事業」、「農業次世代人材投資事業（経営開始型）」など、新規就農者を支援するさまざまな事業があります。今回は、これらの事業を活用して今市地区で就農した、井伊誠さんをご紹介します。

井伊さんは非農家出身で、会社員を辞めた後、寄居町に移り住みました。指導農家の下で研修を行い、昨年7月に40歳で就農しました。経営規模は73アールで、毎日農業に励んでいます。現在、農薬や化学肥料を一切使わない有機露地栽培で、季節に合わせたさまざまな作物を年間約60品目育てています。

井伊さんに就農してからの感想や、これから意気込みについて話していただきました。町では、引き続き新規就農者を支援していきますので、興味がある方はお気軽に農林課へお問い合わせください。

■問い合わせ／農林課（☎ 581-2121内線402）



▶煙の出ない炭化器を使った炭焼き

井伊 誠さん（伊勢原）

農業を始めて約6ヶ月。就農に当たってお世話をされた方々に感謝しながら毎日畠仕事に励んでいますが、強大な台風や早すぎる真冬日、野生鳥獣による食害など、さまざまな苦難に直面しています。天候は変えられないでの、栽培管理を工夫しながら耐えるしかありませんが、野生鳥獣の食害については、何か日常的にできることがあるのではないかとの思いから『荒地再生炭焼きプロジェクト』を考え付きました。荒地の篠竹や竹等を伐採し、それを材料に炭焼きし、その炭を農地に返すことで、豊かな収穫、荒地の拡大防止、野生動物の食害防止につなげるという計画です。詳しい内容は『井伊農場』のホームページで紹介しています。実際に効果が出るまで長い年月かかると思いますが、将来的には地域の皆さんと一緒に活動ができるればと考えていますので、よろしくお願いします。

親子 De 笑顔

子育て支援施設を利用された皆さんを中心にお届けしています。



奥 康章さん・真希さん・遙斗希くん(2歳2ヶ月)・頼登希くん(7ヶ月)

☺子育てのポリシー

怒られるからではなく、してはいけないことだから駄目と教えていました。あいさつや返事、「ありがとう」や「ごめんなさい」を言える大人になってほしいと思っています。元気に毎日笑顔で過ごせるようにしてあげたいです。

☺お子さんが夢中になっていること

二人とも電車や車が大好きです。お兄ちゃんが電車や車で遊んでいると弟が取ってしまい、よくお兄ちゃんを泣かせています。いつか二人で一緒に仲良く遊べるようになればいいなと思います。



新井 千広さん・一加ちゃん(3歳3ヶ月)・陽斗くん(9ヶ月)

☺子育てのポリシー

人に優しく思いやりを持った子に育ってほしいと思っています。子どもの「できること」が増えて成長していく様子を一番近くで見守りながら、一緒に喜んでいければいいと思います。

☺お子さんが夢中になっていること

娘は保育園での歌やリズム、絵を描くことに一生懸命で、家に帰ってきてからうれしそうにその話をしてくれます。最近いろいろなことに興味が出てきてよくごっこ遊びをしています。息子も好きなことに精一杯夢中になってくれるといいなと思っています。